



月別販売高状況 (速報)

2019年(平成31年) 6月期 (株)ドン・キホーテ



(株)ドン・キホーテ		2018年						上半期	2019年						下半期	通期
		7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月	5月	6月		
既存店	売上高	100.0%	101.4%	103.5%	100.4%	100.5%	98.8%	100.6%	99.7%	101.6%	%	%	%	%	%	100.6%
	客数	98.9%	99.9%	98.6%	101.7%	99.6%	97.7%	99.3%	99.7%	100.5%	%	%	%	%	%	99.5%
	客単価	101.2%	101.5%	105.0%	98.7%	101.0%	101.1%	101.3%	99.9%	101.0%	%	%	%	%	%	101.1%
	対象店舗数	288店	291店	283店	291店	294店	299店	299店	301店	301店	店	店	店	店	店	301店
	土日休日数増減	-1日	-1日	+2日	-1日	-1日	+1日	-1日	±0日	±0日	日	日	日	日	日	-1日

全店	売上高	104.1%	105.9%	108.4%	104.9%	104.4%	102.6%	105.0%	103.1%	105.9%	%	%	%	%	%	104.9%
	家電製品	98.4%	101.0%	109.2%	102.0%	100.8%	101.3%	102.6%	102.0%	104.2%	%	%	%	%	%	102.7%
	日用雑貨品	106.0%	107.1%	107.8%	107.4%	104.7%	103.6%	106.1%	103.8%	105.8%	%	%	%	%	%	105.8%
	食品	109.0%	110.5%	110.5%	110.2%	109.0%	108.3%	109.6%	108.4%	109.1%	%	%	%	%	%	109.4%
	時計・ファッション用品	100.9%	102.9%	109.2%	97.2%	100.4%	96.9%	100.6%	95.5%	101.6%	%	%	%	%	%	100.1%
	スポーツ・レジャー用品	96.4%	100.7%	99.1%	99.2%	99.3%	96.4%	99.1%	100.7%	103.8%	%	%	%	%	%	99.6%
	その他	99.8%	98.8%	103.7%	103.1%	102.3%	98.2%	101.2%	101.2%	103.3%	%	%	%	%	%	101.4%
	店舗数	314店	319店	320店	321店	324店	325店	325店	326店	326店	店	店	店	店	店	326店
前年同月店舗数	294店	293店	294店	296店	301店	303店	303店	304店	304店	店	店	店	店	店	304店	

<(株)ドン・キホーテ>

1. 当月上旬は気温が高く推移したものの、中旬は気温が急落して降雪となるなど寒暖差が大きくなりましたが、下旬になると再び気温が上昇しました。月を通して降水量が少なく、暖かい日が続きました。
2. 国内消費は、気温が高く推移したこと及び端境期であることから衣料品などの冬物商品が軟調となった反面、食品を始めとする生活必需品が堅調に推移し、全体の牽引役となりました。
インバウンド消費は、春節(旧正月)休暇が後押しして、勢いを取り戻しました。なかでもASEANからの訪日客による免税売上高成長率が高く、食品や医薬品などの消耗品を人気アイテムに、一日あたり免税売上高は、2018年12月度の実績を超えて過去最高を記録しました。
3. 商品部門別の販売動向については、「家電製品」部門は、POSAカードやワイヤレスヘッドフォンが伸長し、ノートパソコンやタブレット端末が貢献しました。
「日用雑貨品」部門は、マウスウォッシュなどのオーラルケア用品やスタイリング剤を始めとするヘアケア用品を含む日用消耗品が牽引しました。マスクなどの医薬部外品が高い伸び率を記録しました。
「食品」部門は、カップ麺や缶詰などの加工食品が好調となったことに加えて、日配品はチーズや納豆の伸び率が高くなりました。さらに、ウイスキーなどの酒類が伸長しました。
「時計・ファッション用品」部門は、電子タバコやカートリッジなどの関連商品及びスポーツ衣料や雨具が寄与しました。
「スポーツ・レジャー用品」部門は、インバウンドニーズを反映して日本土産などの玩具・バラエティグッズが貢献しました。
4. 3月度における新規出店は、22日(金)に「MEGA ドン・キホーテ篠路店(北海道札幌市)」をオープンいたします。
なお、2月15日に「ドン・キホーテ赤坂見附店」を、2月25日に「同 十三店」をそれぞれ閉店しました。



月別販売高状況 (速報)

2019年(平成31年) 2月期 ユニー(株)



ユニー(株)		2018年						上半期	2018年				2019年		下半期	通期	
		3月	4月	5月	6月	7月	8月		9月	10月	11月	12月	1月	2月			
既存店	曜日調整後	売上高	100.5%	99.6%	100.4%	101.0%	103.9%	102.0%	101.3%	101.8%	101.1%	98.7%	100.2%	100.2%	99.1%	100.2%	100.7%
		衣料品	105.0%	104.4%	99.5%	99.8%	102.5%	100.8%	101.9%	100.9%	93.6%	95.2%	101.2%	102.4%	104.0%	99.4%	100.6%
		住居関連品	99.6%	99.0%	102.0%	101.1%	104.4%	101.9%	101.5%	102.6%	100.5%	99.0%	101.2%	102.6%	97.5%	100.7%	101.0%
		食品	99.9%	98.8%	100.3%	101.3%	104.1%	102.3%	101.1%	101.9%	102.8%	99.3%	99.8%	99.3%	98.7%	100.2%	100.6%
	曜日無し調整	売上高	98.6%	101.1%	102.0%	98.6%	105.0%	101.4%	101.1%	101.8%	103.0%	98.2%	100.2%	99.5%	98.9%	100.2%	100.6%
		客数	97.7%	100.8%	101.1%	98.0%	102.6%	101.0%	100.2%	100.1%	100.6%	98.9%	99.6%	99.6%	99.5%	99.7%	99.9%
		客単価	101.1%	100.4%	101.0%	100.6%	102.4%	100.5%	101.0%	101.7%	102.4%	99.3%	100.6%	99.8%	99.5%	100.5%	100.7%
		対象店舗数	189店	189店	190店	190店	190店	190店	190店	189店	188店	186店	187店	181店	178店	178店	178店
全店	売上高	92.5%	95.5%	96.4%	92.6%	99.7%	96.2%	95.5%	99.0%	99.7%	95.0%	96.6%	97.0%	96.4%	97.2%	96.3%	
	店舗数	191店	192店	192店	192店	192店	192店	192店	191店	190店	188店	188店	186店	183店	183店	183店	
	前年同月店舗数	210店	209店	209店	207店	205店	201店	201店	201店	200店	198店	198店	192店	191店	191店	191店	

UDリテール(株)

全店	店舗数	4店	6店	9店	9店	9店										
----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

※(株)パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス100%子会社、「MEGAドン・キホーテUNY」及び「ドン・キホーテUNY」運営

<ユニー(株)>

総括：2月度は住居関連品や食品が苦戦した一方、冬物衣料を中心とした衣料品が好調に推移して牽引役となりました。

商品別の概況：「衣料品」は、冬物のクリアランスセールが奏功したことから、女性用のアウターや実用下着が伸長しました。「住居関連品」は、新生活ニーズを反映して、リビング用品が貢献しました。

「食品」は、前年と比較すると相場安であったことから野菜が伸び悩んだ一方、鮮魚、精肉、果物が高い伸びを示しました。

※ ユニー(株)における月次データは、2018年11月度までは21日始まりの翌月20日締め、同年12月度以降は1日始まりの月末締めです。

<UDリテール(株)>

(1) ダブルネーム業態転換店 (2月度実績)：合計3店

(2) ダブルネーム業態転換店 (3月度予定)：合計1店

① 27日(水)「ピアゴ伝法寺店」⇒「MEGAドン・キホーテUNY伝法寺店(愛知県一宮市)」

※UDリテール(株)は、2019年2月28日付でパン・パシフィック・インターナショナルホールディングス(株)の100%子会社になりました。(ユニー(株)が保有するUDR株式をPPIHが取得)